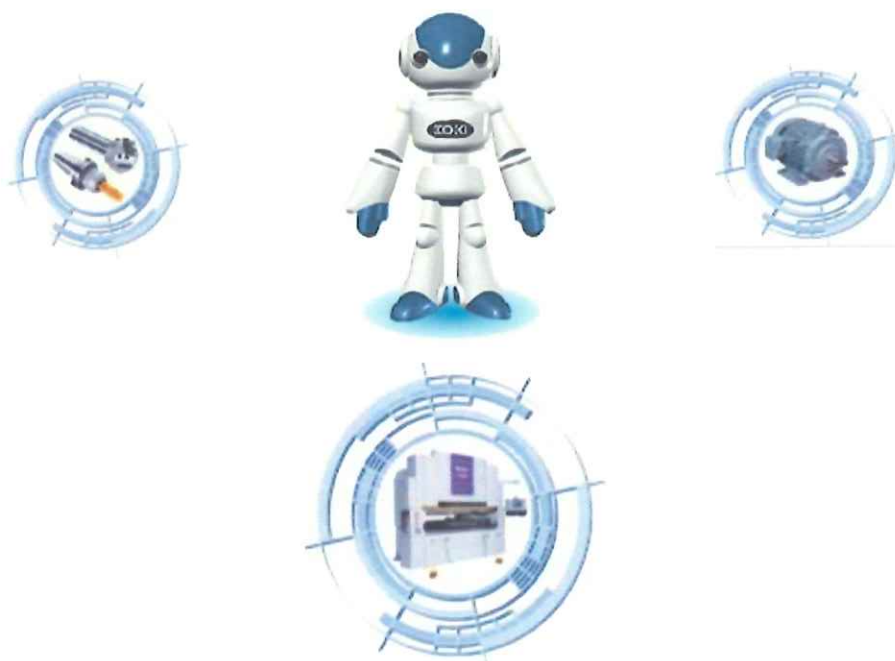




# 環境経営活動レポート

2023年度(2023年1月～12月)

2024年3月20日作成



大阪鋼機株式会社

〒532-0027 大阪市淀川区田川2丁目4-38

TEL:06-6309-1101

FAX:06-6306-2663

<http://www.osaka-kouki.co.jp>



|    |     |     |                        |
|----|-----|-----|------------------------|
| 目次 | P3  | ... | ご挨拶                    |
|    | P4  | ... | 重点実施事項                 |
|    | P5  | ... | 事業活動の概要 ・ 環境目標設定       |
|    | P6  | ... | 目標に対する実績状況および中期計画      |
|    | P7  | ... | 実績状況評価                 |
|    | P8  | ... | 目標・実績対比 グラフ            |
|    | P9  | ... | 当年度の取組み ・ 次年度の取組み      |
|    | P10 | ... | 環境関連法規の遵守状況 ・ 代表者見直し指示 |

## ご挨拶

当社は、2005年12月に「エコアクション21」の認証登録を果たし、以後19年が経過しました。

当社は各年度の経営方針の中に環境経営に取り組んで行く方針を組み込み、1月に全社員が一同に会して周知徹底の場を設けています。

過去17年間、環境経営活動の重点を使用電力の削減、一般廃棄物の削減、水道水の削減、自動車燃料の削減およびエコ商品の販売等に置き、部署毎に計画を立て、毎月実施状況をチェックして参りました。

ここに2023年度の締めめの活動レポートを報告いたします。

全社を挙げての環境活動も定着して来ましたが、今後とも継続して改善に取り組んで行く所存であり2024年度の経営の重点実施事項にも取上げて活動して参ります。

2024年3月20日、  
大 阪 鋼 機 株 式 会 社  
代表取締役 川 嶋 英 之

### 環境経営方針

わが社は、メーカーへの機器供給に関わる事業活動を行っていることを踏まえ、これを通じて環境問題への対応を最重要課題の一つとして認識し、環境との調和に配慮した事業活動を推進することに努める。

#### <環境保全への行動指針>

1. 経営に環境を位置付けて環境経営推進を目指し、経営における課題とチャンス을明確にして環境への取り組みに反映します。
2. 環境関連法規や当社が約束したことを遵守します。
3. 環境目標を定め、定期的に見直しを行い、継続的改善に努めます。
4. 具体的な取り組みとして、次のことを推進します。
  - ①低炭素社会のための省エネルギー
  - ②循環型社会のための省資源、廃棄物の削減、節水
  - ③環境に配慮した商品の仕入・販売
  - ④グリーン購入
5. 全従業員にこの環境方針を周知します。

2023年3月20日改定  
2005年12月20日制定  
大 阪 鋼 機 株 式 会 社  
代表取締役 川 嶋 英 之

2023年度の重点施策事項を次のように設定して活動しました。

#### 2023年度重点実施事項

1. 本年も各事業所が主体となって基本方針を推進する。
2. 本年度はCO2排出削減を念頭に置いた環境活動を展開する。
3. 廃棄物処理に関し、リサイクルを念頭に置いた環境活動を展開する。
4. 本年度も取組み状況を毎月の全体会議においてチェックし、情報交換を行う。
5. 本年度も7月および11月に定例の推進者会議を開き、半期の状況チェックと  
下期修正計画または次年度計画の検討を行う。

2023年3月20日.  
大 阪 鋼 機 株 式 会 社  
代表取締役 川 嶋 英 之

2024年度の重点実施事項を次のように設定し活動していきます。

#### 2024年度 重点実施事項

1. 本年も各事業所が主体となって基本方針を推進する。
2. 本年度もエコ商品の販売を重点の一つとする。
3. 本年度も「グリーン購入」に関し、仕入・販売の両面で把握して管理する。
4. 廃棄物処理に関し、本年度もリサイクルを念頭に置いた環境活動を展開するが、  
カタログ類の削減を重点の一つとする。
5. 本年も取組み状況を毎月の全体会議においてチェックし、情報交換を行う。
6. 本年も7月および11月に定例の推進者会議を開き、半期の状況チェックと  
修正計画または次期計画の検討を行う。

2024年3月20日.  
大 阪 鋼 機 株 式 会 社  
代表取締役 川 嶋 英 之



## 【1】事業活動の概要

### 1. 事業者および代表者

大阪鋼機株式会社 代表取締役 川嶋英之

### 2. 事業所

本 社 〒532-0027 大阪市淀川区田川2丁目4-38 Tel:06-6309-1101

鋼 材 営 業 所 〒532-0021 大阪市淀川区田川北2丁目5-4 Tel:06-6309-4161

東大阪 営業所 〒578-0965 東大阪市本庄西2丁目4-27 Tel:06-6746-4071

滋 賀 営 業 所 〒520-3221 滋賀県湖南市三雲91-1 Tel:0748-72-3383

三 重 営 業 所 〒518-0824 三重県伊賀市守田町459-2 Tel:0595-26-6636

### 3. 環境経営関係の責任者等

環境管理責任者 川嶋英之 Tel:06-6309-1101

環 境 事 務 局 川嶋康夫 Tel:06-6309-1101

### 4. 事業内容

工作機械・工器具及び鋼材の卸売り

### 5. 事業の規模

人 員 総 数 : 45名 (別紙※1 組織図)

得 意 先 数 : 1,000社

仕 入 先 数 : 600社

売 上 高 : 30億円

## 【2】環境目標の設定

### 1. 参考までに、過去3年間の実績推移は次の通りです。

| 項 目        | 2021年         | 2022年         | 2023年         |
|------------|---------------|---------------|---------------|
| 使用電力量      | 73,201kWh     | 71,129kWh     | 68,187kWh     |
| 自動車燃料      | 58,527L       | 55,424L       | 53,145L       |
| 灯油         | 252L          | 274L          | 810L          |
| 都市ガス       | 174Nm3        | 181Nm3        | 187Nm3        |
| 上記項目CO2排出量 | 161,795kg-CO2 | 153,456kg-CO2 | 148,921kg-CO2 |
| 使用水道水      | 318m3         | 295m3         | 296m3         |
| ※エコ商品の販売   | 392,386千円     | 440,554千円     | 440,074千円     |
| 一般廃棄物      | 4.2t          | 3.9t          | 3.8t          |

2014年度より灯油実績を目標とする

2013年度より電力係数を変更している。(CO2排出算定式、次項参照)

2. エコ商品を次のように定義付けて推進しています。

- ①省エネルギー機器(インバーター付きなど従来よりエネルギー消費の少ない機器:LED電球  
インバーターコンプレッサー、高効率省エネファン等)
- ②公害防止機器(工場に於ける大気汚染防止、水質汚濁防止などの関連機器:集塵装置  
汚水沈殿装置、水循環装置、産業廃棄物の分別、保管、搬送などに関する機器等)
- ③環境衛生関連機器(場内集塵・清掃関連機器、マスク、フィルター等、)
- ④環境管理関連機器(環境に関する測定機器、記録などに関する機器)
- ⑤グリーンマーク商品(各種消耗品のグリーンマーク商品)

我社は、物作りの良きパートナーとして、製造現場が必要とする物は何でも取り揃えて  
スムーズな生産が出来るよう協力していますが、環境面でも現場の立場に立って早くから  
取り組んでいます。

3. 2023年度は年初年間目標でスタートし、上期の経過状況を見て下期修正年間目標を設定しました。

| 項 目        | 当初目標          | 修正目標          | 修正理由                 |
|------------|---------------|---------------|----------------------|
| 使用電力量      | 68,800kWh     | 69,093kWh     | 上期実績状況から下方修正         |
| 自動車燃料      | 53,630L       | 52,453L       | 上期実績状況から上方修正         |
| 灯油         | 1789L         | 829L          | 上期実績状況から上方修正         |
| 上記項目CO2排出量 | 150,309kg-CO2 | 147,741kg-CO2 | 上記の結果CO2排出量予定が当初より減少 |
| 使用水道水      | 289m3         | 278m3         | 上期実績状況から上方修正         |
| エコ商品の販売    | 458,032千円     | 441,412千円     | 上期実績状況から下方修正         |
| 一般廃棄物      | 3,836kg       | 3,796kg       | 上期実績状況から上方修正         |

下期修正目標は、営業拠点毎の上期実績予想を基に下期目標を設定しました。

修正目標に対する実績は下記の通りです。

CO2排出算定式(kg-CO2)

電力 = 消費量×排出係数(0.318kg-CO2/kWh 関西電力2019年調整後)

〃 = 消費量×排出係数(0.426kg-CO2/kWh 中部電力2019年調整後)

ガソリン=消費量×排出係数(0.0671)×単位発熱量(34.6)

軽油 = 消費量×排出係数(0.0687)×単位発熱量(38.2)

灯油 = 消費量×排出係数(0.0679)×単位発熱量(36.7)

### 【3】目標に対する実績状況および中期計画

全社の実績状況および次年度、次々年度目標は次の通りです。

| 項 目        | 目 標           | 実 績           | 2024年度目標      | 2025年度目標      |
|------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 使用電力量      | 69,093kWh     | 68,187kWh     | 67,396kWh     | 67,000kWh     |
| 自動車燃料      | 52,453L       | 53,145L       | 52,494L       | 52,000L       |
| 灯油         | 865L          | 810L          | 773L          | 700L          |
| 上記項目CO2排出量 | 147,741kg-CO2 | 148,921kg-CO2 | 146,069kg-CO2 | 145,500kg-CO2 |
| 使用水道水      | 278m3         | 296m3         | 290m3         | 285m3         |
| エコ商品の販売    | 441,412千円     | 440,074千円     | 444,450千円     | 467,000千円     |
| 一般廃棄物      | 3,796kg       | 3,785kg       | 3,648kg       | 3,600kg       |

※基準年度:2023年度実績



全社の中期計画方針は、営業活動計画を勘案し各前年度よりも改善した数値を目標とします。

項目別の実績状況と評価は次の通りです。

使用電力量(kWh)

|     | 目標     | 実績     | 評価 (○達成 ×未達成) |
|-----|--------|--------|---------------|
| 本社  | 34,716 | 34,867 | ×             |
| 鋼材  | 4,959  | 5,139  | ×             |
| 東大阪 | 14,111 | 14,208 | ×             |
| 滋賀  | 8,903  | 8,154  | ○             |
| 三重  | 6,404  | 5,819  | ○             |
| 全社  | 69,093 | 68,187 | ○             |

自動車燃料(L)

|     | 目標     | 実績     | 評価 (○達成 ×未達成) |
|-----|--------|--------|---------------|
| 本社  | 16,497 | 16,421 | ○             |
| 鋼材  | 7,735  | 7,064  | ○             |
| 東大阪 | 10,265 | 10,821 | ×             |
| 滋賀  | 7,177  | 7,480  | ×             |
| 三重  | 10,779 | 11,359 | ×             |
| 全社  | 52,453 | 53,145 | ×             |

灯油(L)

|     | 目標  | 実績  | 評価 (○達成 ×未達成) |
|-----|-----|-----|---------------|
| 本社  | 18  | 0   | ○             |
| 鋼材  | 251 | 216 | ○             |
| 東大阪 | 540 | 540 | ○             |
| 滋賀  | 56  | 54  | ○             |
| 三重  | 0   | 0   | ○             |
| 全社  | 865 | 810 | ○             |

上記、使用電力量+自動車燃料+灯油=CO2排出量(kg-CO2)

|     | 目標      | 実績      | 評価 (○達成 ×未達成) |
|-----|---------|---------|---------------|
| 本社  | 49,385  | 49,212  | ○             |
| 鋼材  | 21,292  | 19,765  | ○             |
| 東大阪 | 29,677  | 30,998  | ×             |
| 滋賀  | 19,634  | 20,095  | ×             |
| 三重  | 27,753  | 28,851  | ×             |
| 全社  | 147,741 | 148,921 | ×             |

使用水道量(m3)

|     | 目標  | 実績  | 評価 (○達成 ×未達成) |
|-----|-----|-----|---------------|
| 本社  | 157 | 153 | ○             |
| 鋼材  | 38  | 35  | ○             |
| 東大阪 | 84  | 80  | ○             |
| 滋賀  | 34  | 27  | ○             |
| 三重  | -   | -   | -             |
| 全社  | 313 | 295 | ○             |

エコ商品の販売(千円)

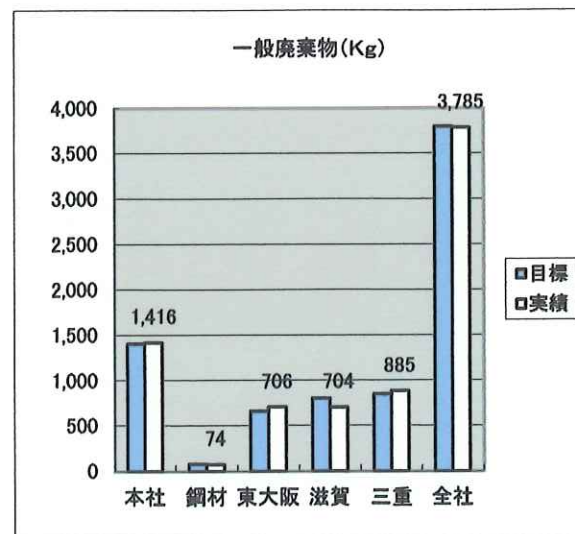
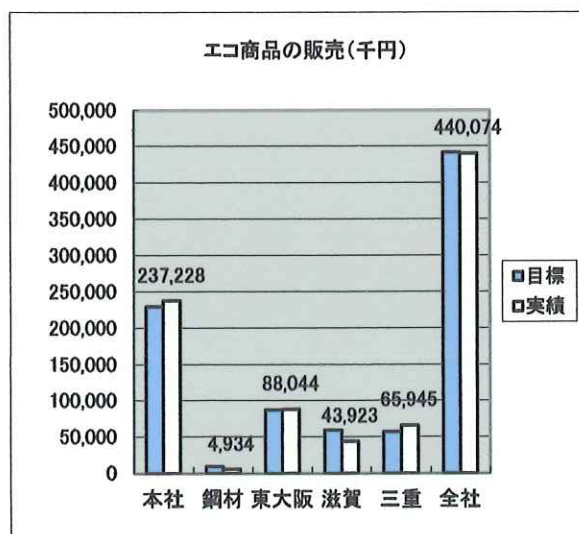
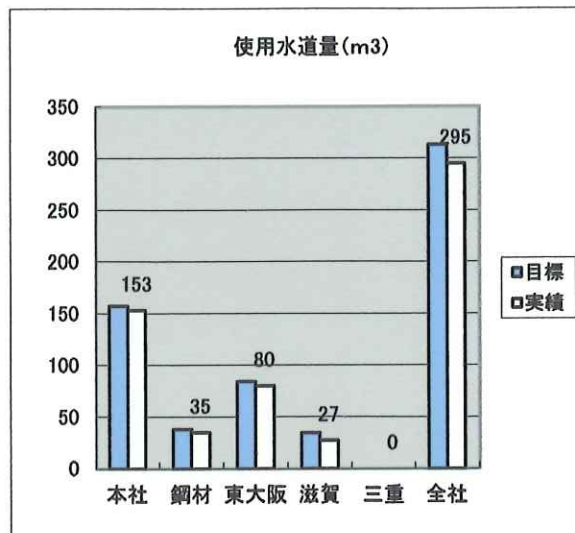
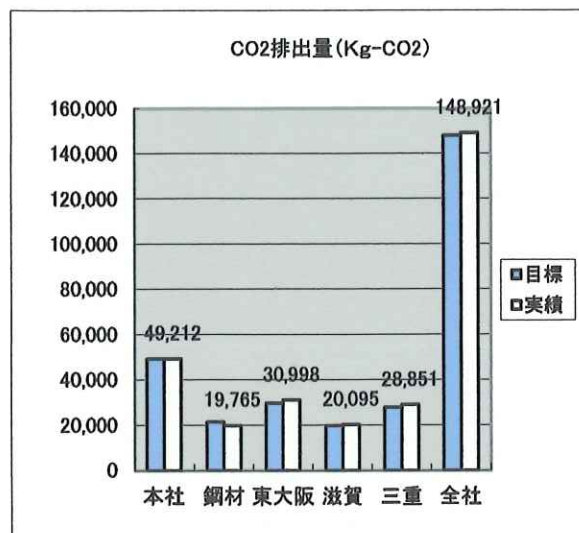
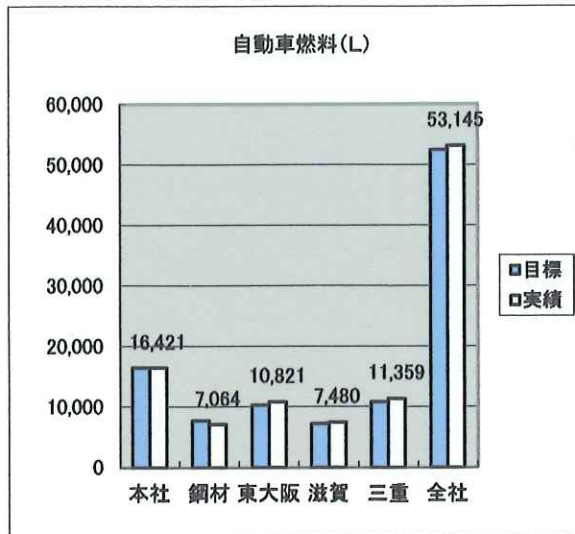
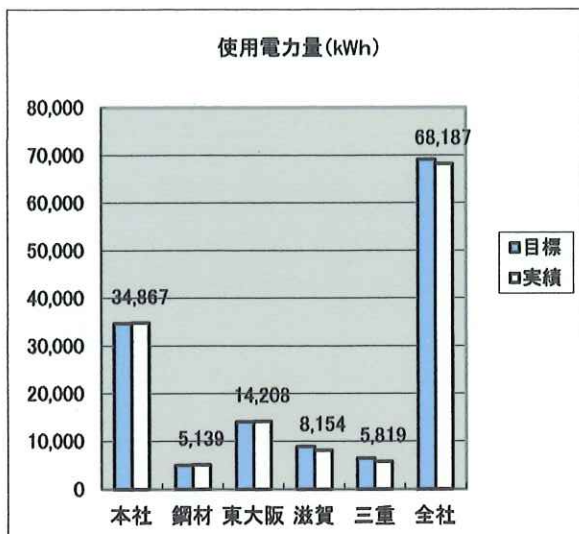
|     | 目標      | 実績      | 評価 (○達成 ×未達成) |
|-----|---------|---------|---------------|
| 本社  | 229,101 | 237,228 | ○             |
| 鋼材  | 9,237   | 4,934   | ×             |
| 東大阪 | 87,046  | 88,044  | ○             |
| 滋賀  | 58,985  | 43,923  | ×             |
| 三重  | 57,043  | 65,945  | ○             |
| 全社  | 441,412 | 440,074 | ×             |

一般廃棄物(kg)

|     | 目標    | 実績    | 評価 (○達成 ×未達成) |
|-----|-------|-------|---------------|
| 本社  | 1,405 | 1,416 | ×             |
| 鋼材  | 75    | 74    | ○             |
| 東大阪 | 663   | 706   | ×             |
| 滋賀  | 804   | 704   | ○             |
| 三重  | 849   | 885   | ×             |
| 全社  | 3,796 | 3,785 | ×             |

上記項目別の目標・実績 対比グラフを次ページに掲載します。

項目別の目標・実績 対比グラフは次の通りです。





#### 【4】当年度の取組み計画と評価

| 取 組 み 計 画                                                             | 評 価(結果と今後の方向)                                                                                                             |
|-----------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① 使用電力量の削減<br>・事務所内の温度設定<br>冷房28℃ 暖房20℃<br>・各部署にチェック担当者を任命<br>社内啓蒙を推進 | ・チェック担当者による啓蒙で不要場所、不要時の消灯の注意喚起により節電に対する意識の浸透は図れた。<br>・寒波影響でエアコン使用量が増え未達成となる。<br>・今後は省エネ型の機器への取り替えを進め、チェック担当者による啓蒙を継続して行く。 |
| ② 水道水の削減<br>・節水運動で啓蒙                                                  | ・現状が最小限度の使用量と思われる為、現状維持を継続。漏水面に注意。<br>・張り紙で啓蒙強化を行っていく。                                                                    |
| ③ 自動車燃料の削減<br>・営業効率の向上<br>・アイドリングの停止                                  | ・効率的な営業推進を測るも、遠方営業活動と新規件数も増え自動車燃料削減目標は未達成となる。<br>・来年度も計画的に関係先訪問を実施し、更に営業効率向上の心掛けを啓蒙して行く。                                  |
| ④ エコ商品の販売<br>・得意先への啓蒙と提案                                              | ・省エネ商材等エコ商品の提案営業を実施してきたが、未達成となる。<br>・来年度も重点方針の一つに掲げ、客先のニーズに合った環境にプラスとなる商品を積極的に取り上げて行く。                                    |
| ⑤ 一般廃棄物<br>・各部署に合った分別で把握<br>・文書用紙の再利用、裏面使用<br>・カタログの有効活用              | ・廃棄物発生の抑制に加えリサイクル面にも注意して活動し目標達成しました。リサイクル率は廃棄物発生の46.5%となり、昨年より5.3ポイント悪化した。<br>・来年度も廃棄の多いカタログの有効活用を重点の一つに据える。              |
| ⑥ グリーン購入推進<br>・社内事務用品の把握<br>・目標は前年購入率確保                               | ・社内事務用品グリーン購入の割合<br>昨年度57.6%から今年度35.3%に悪化しました。<br>・来年度もグリーン購入を増やしていくように推進していきます。                                          |

#### 【5】次年度の取組み計画及び環境経営計画

| 取 組 み 計 画                                                             |
|-----------------------------------------------------------------------|
| ① 使用電力量の削減<br>・事務所内の温度設定<br>冷房28℃ 暖房20℃<br>・各部署にチェック担当者を任命<br>社内啓蒙を推進 |
| ② 水道水の削減<br>・節水運動で啓蒙                                                  |
| ③ 自動車燃料の削減<br>・営業効率の向上<br>・アイドリングの停止                                  |
| ④ エコ商品の販売<br>・得意先への啓蒙と提案                                              |
| ⑤ 一般廃棄物<br>・各部署に合った分別で把握<br>・文書用紙の再利用、裏面使用<br>・カタログの有効活用              |
| ⑥ グリーン購入推進<br>・社内事務用品の把握<br>・目標は前年購入率確保                               |

## 【6】環境関連法規の遵守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規は次の通りです。

| 適用される法規制         | 要 求 事 項                |
|------------------|------------------------|
| リサイクル法           | 廃棄パソコンの適正処分            |
| グリーン購入法          | 営業取扱商品、事務用品            |
| 家電リサイクル法         | テレビ、洗濯機、冷蔵庫、エアコン等の適正廃棄 |
| 自動車リサイクル法        | 自動車売却、廃車時の適正処理         |
| フロン排出抑制法         | 業務用エアコンの簡易点検、適正廃棄      |
| 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 | 産業廃棄物の適正処分             |

チェックの結果、法令違反や訴訟はありませんでした。なお、関係当局よりの違反等の指摘は過去17年間ありません。また、近隣からの苦情も皆無でした。

## 【7】代表者による評価と見直し指示

環 境 方 針 : 昨年度は19度目の審査を受審し大きな指摘事項はありませんでした。  
全部署 目標を定め月例会議でチェックしていきます。

目 標・活 動 計 画: PDCAの意味を再確認し、目標と実績の再分析と評価、次のアクションへ結び付け確実に回して行きます。

本年度は重点課題として、エコ商品の販売、グリーン購入の推進、  
カタログ類の廃棄削減に取り組んで行きます。

電力・自動車燃料・水道水・エコ商品が未達成でした。  
コロナ対策優先し十分な換気もしつつ目標達成に向け行動していきます。

経 営 シ ス テ ム : 経営システム上の問題はありません。

実 施 体 制 : 当年の体制で変更ありません。

2024年3月20日.  
大 阪 鋼 機 株 式 会 社  
代表取締役 川 嶋 英 之

以 上



